

事業報告書

当財団は、公益目的事業として①男女共同参画事業②男女共同参画センター管理運営事業③施設貸館事業（公益目的利用）の3事業を、収益事業として施設貸館事業（公益目的外利用）を実施し、男女共同参画社会の形成に向けた県民への意識啓発や学習支援、家庭・地域・職場づくりの促進及び男女共同参画センターの管理運営等を行った。

【公益目的事業】

I 男女共同参画事業

男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進及び学習支援や意識啓発等を行い男女共同参画社会の実現に寄与するため、次の事業を実施した。

1 男女共同参画に関する意識啓発及び交流の促進

(1) 男女共同参画に関する諸問題の総合的・実践的な調査研究

① 調査研究助成事業

県下各地の地域・生活課題等、男女共同参画に関する諸問題について総合的な調査研究を募集し、応募のあった次の1件の調査研究事業を審査により選定したが、新型コロナウイルス感染症の影響により調査（聞き取り等）の継続が困難である旨研究者からの申し出があり、実施取り止めとした。

研究テーマ 愛媛で働く人の『仕事と介護（ケア）の両立』に関する調査
研究者 堀田 真奈（特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ理事長）

(2) 男女共同参画社会づくりに関する意識啓発

① えひめ男女共同参画フェスティバル開催事業

年度当初より、基調講演、財団自主企画イベント、県内各グループによる企画イベントとフリーイベント（ステージ発表、即売等）の実施に向け、準備を進めていたが、11月下旬に、新型コロナウイルス感染症の県内感染状況を鑑み、規模の縮小（イベントの一部中止）を決断し、基調講演及び財団自主企画イベントのみを実施した。

開催日時 令和2年12月5日（土）、6日（日）

開催場所 愛媛県男女共同参画センター

内 容

- ・12月5日（土）13：30～15：00

基調講演（兼エンパワーメントカレッジ公開講座）

テーマ ヤマザキマリ流、国境のない生き方

講師 ヤマザキマリ（漫画家・随筆家）

- ・12月6日（日）13：30～15：30

えひめ女性財団自主企画イベント

○講演会

テーマ：子どもと性的虐待・性被害～医療現場における対応の現状と課題～

講師：西崎 眞理（松山赤十字病院小児科医師）

フェスティバル参加者数 約300名

②男女共同参画社会づくり推進イベント企画募集事業

男女共同参画意識の向上や人材育成、ネットワークづくり等を図るため、男女共同参画をテーマとしたイベント企画を募集し2件の応募があったが、採用とならなかった。

募集期間 令和2年5月～7月
応募総数 2件
採用件数 0件

③男女共同参画こらぼねっとわーく開催事業

男女共同参画の理念を集中的に学習し、地域に根差した男女共同参画の視点や必要性を知ることで、参画をより現実的なものにしていくため、愛媛大学や一般社団法人愛媛助産師会と連携・協働し、リーダー養成のための講座や子育てセミナーを次のとおり開催した。また、県・市連携の一環として、松山市男女共同参画推進財団との共同事業を実施した。

「リーダー養成セミナー フォローアップ講座」

共 催 愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室
対 象 リーダー養成セミナー修了生、大学生等
実施日時 令和2年11月14日（土）9：30～12：00
令和2年12月12日（土）9：30～12：00
テ ー マ withコロナ時代のリーダーシップ
～レジリエンス（逆境に負けない・折れない心）を育てる～
講 師 村田晋也（愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室講師）
秦 敬治（岡山理科大学 副学長・教授、愛媛大学客員教授）
参加者数 37名
実施方法 オンライン形式で実施

「パパママほやほや子育てセミナー」

共 催 一般社団法人愛媛助産師会
対 象 1歳までの乳児をもつパパママ、妊娠中のカップルなど
実施日時 第1回：令和2年9月13日（日）13：00～16：00
※令和3年2月21日（日）に予定していた第2回パパママほやほや子育て
セミナーは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
内 容 ・助産師のお話（絵本の読み聞かせ等）
・ベビーマッサージ、ハンドマッサージ
・パパママのわいわいトーク など
参加者数 12組（大人24名、子ども12名）

「男性にとっての男女共同参画セミナー」

共 催 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団
場 所 愛媛県男女共同参画センター
対 象 教育・福祉・医療関係者の方
実施日時 令和3年2月27日（土）13：30～15：30
テ ー マ 誰もが生きやすい社会をめざすために
～男性相談から見えてきたこと～
講 師 濱田智崇
（京都橘大学健康科学部心理学科准教授・臨床心理士・一般社団法人
日本男性相談フォーラム理事）
参加者数 30名
実施方法 オンライン形式で実施

④ 男女共同参画社会づくり推進県民大会開催事業

男女共同参画社会の実現を図るため、県民意識の高揚や自発的な活動を促進し、県民総ぐるみの運動へと発展を図ることを目的に、愛媛県及び松山市男女共同参画推進財団との共催による事業を実施した。

開催日時 令和2年10月2日（金） 13：30～15：35

開催場所 愛媛県県民文化会館

内 容

基調講演

テーマ カジダンの極意 ～楽しく食卓を囲むために、働き方を変える～

講師 滝村 雅晴（パパ料理研究家、株式会社ビストロパパ代表取締役）

パネルトーク

テーマ コロナ期における働き方・暮らし方を考える

パネリスト 滝村 雅晴（基調講演講師）

伊藤 祐介（サイボウズ株式会社 ローカルブランディング部
プロジェクトマネージャー）

壽野 章子（株式会社寿住宅取締役、フリーアナウンサー）

桐木 陽子（松山東雲短期大学教授、愛媛県男女共同参画会議会長）

参加者数 約250名

⑤ えひめ女性財団情報発信事業

財団が年度内に実施した事業を広く県民に周知し、エンパワーメントに繋げていくための情報誌「かがやき第41号」を1,500部発行した。また、ホームページで各種情報を随時発信し、財団事業への参加やセンターの利用促進を図った。

2 男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進及び学習支援

(1) 男女共同参画の家庭・地域・職場づくりの促進

① 男性のための共同参画セミナー開催事業

宇和島市食生活改善推進協議会と男性向け料理教室を開催し、男性の家庭・地域への参画意識の向上を図った。

「男性料理教室」

共 催 宇和島市食生活改善推進協議会

実施日時 令和2年12月16日（水） 9：30～13：30

実施場所 宇和島市明倫公民館（宇和島市長堀2丁目4番38号）

指 導 者 山崎 優子（宇和島市食生活改善推進協議会会長）

参加者数 35名

② えひめ女性財団出前講座開催事業

財団職員がグループや職場・学校等で開催する講演会、勉強会、研修会等に出向き講演やワークショップを行い、男女共同参画に関する意識啓発を行った。

実施件数 12件

参加者数 879名

開催場所 (東予) 新居浜市、上島町
(中予) 松山市、久万高原町
(南予) 大洲市

II 男女共同参画センター管理運営事業

女性の社会参加の促進、能力の開発等を通じた男女共同参画の促進を図るための県の拠点施設である、愛媛県男女共同参画センターの管理運営等を行った。

1 愛媛県男女共同参画センターの管理運営

愛媛県男女共同参画センターの適正な維持管理に努め、研修、相談、情報提供のほか、配偶者暴力相談支援センターに関する業務を行った。

(1) 各種の研修及び相談並びに学習の機会の提供

① 研修業務

内 容 男女共同参画社会の形成に向けた意識の高揚を図るため、様々な分野を男女共同参画の視点から学習した。

対 象 県内在住の18歳以上の者

エンパワーメントカレッジ：6講座

講 座 名	講義数	実施期間	受講者数
アドバンスセミナー	2	8月1日（土）（オンライン形式）	46名
花咲くなでしこ応援塾	3	8月8日（土）～9月5日（土）	30名
リーダー養成セミナー	7	9月3日（木）～10月15日（木）	18名
わたしの未来ぶらす塾	4	9月19日（土）～10月31日（土） 10月31日（土）はオープンカレッジ	30名 ※27名
子育てママのハピ&らくセミナー	3	9月25日（金）～10月23日（金）	19名
公開講座	1	12月5日（土）	250名
合 計	20		420名

※オープンカレッジのみの一般受講者数

エンパワーメントカレッジ 開催中止講座：1講座

講 座 名	講義数	実施期間	受講 決定者数
プラチナ世代のチャレンジセミナー	3	開催中止 R3.1月16日（土）～1月30日（土）	40名

プラチナ世代のチャレンジセミナーについては、愛媛県における新型コロナウイルスの特別警戒期に開催時期が重なったため、受講者を決定していたが開催中止とした。

地域エンパワーメントカレッジ：3会場

会場名（実施場所）	講義数	実施期間	受講者数
宇和島会場（パフィオうわじま）	4	9月10日（木）～9月24日（木）	22名
内子会場（内子自治センター）	4	10月6日（火）～10月21日（水）	22名
新居浜会場 （新居浜市立別子銅山記念図書館）	4	11月5日（木）～11月27日（金）	54名
合 計	12		98名

② 相談業務

女性に関するさまざまな悩みに対する問題点の整理、必要な情報やアドバイスを提供し、相談者自身が問題解決に向けて取り組めるよう支援した。

DV被害者相談では、配偶者暴力相談支援センターとして関係機関との連携のもと、被害者の自立に向けた支援に取り組んだ。また、10月から男性相談を開始し、男性が抱える悩みや相談を受け付けた。

- 業務内容
- ①相談員による一般相談（火曜日～日曜日）
 - ②臨床心理士による心理相談（月4回：第1～4木曜日）
 - ③弁護士による法律相談（月3回：第1, 2, 4木曜日）
 - ④男性特任相談員による男性相談（月2回：原則として第1水曜日、第3土曜日）

相談件数 1,705件（内訳：一般相談1,524件、心理相談143件、法律相談38件）

※相談件数には、DV被害者相談件数139件（うち配偶者暴力相談支援センターの相談件数136件）が含まれる。

男性相談 13件

(2) 情報の収集及び提供

センターの利用促進を図るため、センター公式ホームページで各種業務の情報を随時提供したほか、施設PR用クリアホルダーを、貸館利用者やセミナー参加者等に配布する等、施設PRに努めた。また、10月に愛媛県県民文化会館で開催した愛媛県男女共同参画社会づくり推進県民大会において、センターの各業務を記載したチラシを配布し県内各地からの施設利用を促した。

また、センターロビーに設置してある各種案内スペースにおいて、えひめ性暴力被害者支援センター「ひめここ」のリーフレットや携帯用ウエットティッシュを置き、性暴力被害者支援のための広報啓発に努めた。

図書情報資料室への新刊図書の購入や既存図書の管理のほか、男女共同参画に関する情報の収集・提供を行うとともに、松山市男女共同参画推進センターとの相互返却等について連携を図った。

購入図書数 86冊、 図書蔵書数 7,300冊

(3) 女性の文化活動、地域活動等への援助

男女共同参画センターロビーの常設展示コーナーを、県内から応募のあった団体やグループの活動成果発表や交流の場として無料開放し、親しみのある施設運営とともに文化活動の支援を行った。

また、県内の自治体・団体・グループ等からの事業（講師の紹介やカリキュラム作成等）や相談等に関する問い合わせに対し、地域参画促進のための情報提供や専門的アドバイスを行った。

男女共同参画センターロビー展

実施期間 令和2年8月1日（土）～令和3年3月17日（水）

参加数 9グループ

内容 写真、絵手紙、書作品、パンフレット ほか

団体・グループ等への活動支援

件数 16件

内容 講師やグループの紹介、募集・実施等事業運営のアドバイス、DV被害者支援に関する専門的アドバイス など

(4) 男女共同参画推進委員補助業務

愛媛県が設置する苦情処理機関（男女共同参画推進委員）の受付・補助を行った。

令和2年度・・・申し出件数 0件

(5) 性暴力被害者支援センター運営事業

性暴力被害者の尊厳を守り、心身に受けた被害の軽減、当該影響からの早期回復に資するため、365日24時間体制で、性暴力被害に対する専門相談に取組んだ。また、必要に応じて同行支援や経済的支援を行った。

- ・総相談件数 309件……来所37件、電話272件（うちコールセンター177件）
- ・被害者の性別 女性198名、男性38名、その他73名
- ・被害者の年齢 10代以下51名、20代73名、30代24名、40代16名、50代21名
60代以上4名、不明120名

III 施設貸館事業

愛媛県の指定管理者として、愛媛県男女共同参画センターの管理運営業務の一つとして、男女共同参画推進等の公益目的やその他公益目的以外での、各種行事や勉強会・集会等の実施に対し施設提供を行った。

(1) 施設利用促進業務

新型コロナウイルス感染拡大防止策の一環として館内の換気や消毒を徹底したほか、窓口に貸出用のアルコールスプレーとペーパータオルを用意するなど、コロナ影響下でも安全・安心して利用できる施設環境づくりに取り組んだ。また施設維持の面では、愛媛県と協議のうえ館内の各トイレの改修、各施設への網戸の設置、研修室の音響設備の改修を実施した。

利用件数	2,077 件
利用人数	33,598 名
利用料収入	8,349,990 円
稼働率	51 %

庶務の概要

(令和3年3月31日現在)

1 評議員会

(1) 評議員数 5名

氏名	現職等	就任
中野博子	石丸小児科副院長	H29.6.14
野中健次	榑松山機型工業代表取締役社長	〃
野本百合子	愛媛県立医療技術大学教授	〃
岩本直樹	弁護士	〃
須山定保	愛媛県県民環境部県民生活局長	R2.4.1

(2) 任期 選任後、令和2年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで

(3) 開催状況

開催年月日	付議事項	議決事項
令和2年6月16日(火) 13:30~14:20 至:愛媛県男女共同参画センター	(1)令和元年度事業報告及び収支決算の承認について	原案可決
令和3年3月25日(木) 13:30~14:10 至:愛媛県男女共同参画センター	(1)理事の選任を求めることについて	原案可決

2 理事会

(1) 役員数 理事10名(理事長1名、常務理事1名、理事8名)、監事2名

役職	氏名	現職等	就任
理事長	田中チカ子	元松山東雲短期大学教授	R1.6.13
常務理事	竹本道代	愛媛県男女共同参画センター館長	〃
理事	宮内喜久子	愛媛県女性果樹同志会会員	〃
理事	高市眞一	農事組合法人ほのぼの農園代表理事	〃
理事	片山宏子	医療法人聖光会経理部長	〃
理事	眞鍋誠子	元今治明德短期大学教授	〃
理事	西田孝博	愛媛県民生児童委員会協議会常任理事	〃
理事	橋本泰子	元エンパワーメントカレッジ同窓会会長	〃
理事	守谷みどり	元愛媛県商工会議所女性会連合会会長	〃
理事	名智満	公益財団法人えひめ女性財団参事	〃
監事	石丸宮次	石丸会計事務所 税理士	H29.6.14
監事	飯尾智仁	愛媛県商工会連合会専務理事	R1.6.13

(2) 任期 理事は、選任後、令和2年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで

監事は、選任後、令和2年度事業に関する定時評議員会の終結の時まで

(3) 開催状況

開催年月日	付議事項	議決事項
令和2年5月29日(金) 13:30~14:45 至:愛媛県男女共同参画センター	(1)令和元年度事業報告及び収支決算の承認について (2)公益財団法人えひめ女性財団処務規程の一部改正について (3)公益財団法人えひめ女性財団就業規程の一部改正について (4)公益財団法人えひめ女性財団評議員会の開催について	原案可決
令和3年3月12日(金) 13:30~14:40 至:愛媛県男女共同参画センター	(1)令和3年度事業計画及び収支予算の承認について (2)愛媛県男女共同参画センター管理運営規程の一部改正について (3)公益財団法人えひめ女性財団評議員会の開催について	原案可決

3 職員の状況

職員の配置は、次のとおりである。

○事務局 7名

常務理事	1	(男女共同参画センター館長及び性暴力被害者支援センター所長兼務)
参事	1	(男女共同参画センター次長兼務)
副参事	1	(男女共同参画センター管理課長兼務)
副参事	1	(男女共同参画センター事業課長兼務)
会計責任者	1	(参事兼務)
出納員	1	(男女共同参画センター管理課長兼務)
担当主事	1	(男女共同参画センター主事兼務)
事務補助員	2	

○男女共同参画センター 12名

館長	1
次長	1
管理課長	1
事業課長	1
主事	1
事務員	1
相談員	3
事務補助員	2
男性特任相談員	1

○性暴力被害者支援センター 11名

所長	1
主任支援員	1
支援員	9